

韓国異文化実習(2008. 8. 04. ~8. 24)

○歓迎会○

到着2日目、蔚山市内のワールドカップ競技場コンベンションにて、歓迎会が行われました。この研修には公立大学の他にも福岡、島根、東京の大学も参加していたので、全員が揃って歓迎会に集まりました。そして、私達は、韓国人のパートナーや担任の先生、蔚山大学の国際交流員などによって迎え入れられました。食事はバイキング形式で、韓国料理を食べながら、韓国人のパートナーと楽しく過ごしました。また、それぞれの大学の代表者が韓国語で挨拶を行い、各大学の紹介をしました。最後は、参加者全員で記念撮影を行いました。

↓蔚山大学↓



○伝統遊び○

到着3日目の午後の授業で、伝統遊びを体験しました。5本の短い木の棒を振って、出た数の分だけ進む、日本のすごろくに似た「ユンノリ」や、穴の開いた小銭を和紙に似た紙で巻いて作った“チェギ”を地面に落とさないように蹴り続ける「チェギチャギ」、5つの玉を床に置き、1つを空中に投げると同時に床のひとつを広い、落ちてくる玉をタイミングよく掴む「コンギ」をして遊びました。

「ユンノリ」や「チェギチャギ」ではチームを作って競いました。チーム対抗となるとみんな盛り上がりとても楽しめました。



○陶磁器作り○

韓国伝統の陶磁器を作りました。皆何を作るか迷ったけど、コップや皿などそれぞれいろんな物を作りました。粘土は柔らかくて作りやすかったけど、形を整えるのが難しかったです。さらに一人ひとり順番にろくろで皿を作りました。ろくろは初めてだったけど、陶磁器の先生がアドバイスしながら作ったので皆うまく皿を作れました。韓国文化の陶磁器を実際にパートナーと一緒に作ることができ、とてもいい思い出になりました。

